



議会だより な お し ま

2020 No. 190
令和2年1月10日

発行 ● 香川県直島町議会
編集 ● 広報編集特別委員会
電話 ● (087) 892-2297
印刷 ● 山陽印刷(株)



明けて
おめでとう
おめでとうございます

副議長 井下 良雄
議長 松島 俊夫

副議長 山下 玲子
議長 山岡 裕一

副議長 中根 清孝
議長 宮原 三郎

副議長 西岡 裕一
議長 小野 孝一

瀬戸内芸術祭2019閉幕(町長報告).....2P
 下校時の生徒に反射グッズを(一般質問) ...6・7P
 朝一番の高速船を通学の補助対象に(あれ、どなたとん) 8P
 移住者の受け入れ対策を聞く(研修記)..... 9P
 中学生1日議会体験記..... 10-11P

瀬戸内国際 芸術祭2019 閉幕



小林町長

会期の検討を



「また来てね」瀬戸芸お見送り

(主なもの)

- 9月19日 直島つり公園において、幼児学園園児15人が、キジハタの稚魚3千尾を放流しました。
- 9月28日 宮浦ギャラリー六区の新展示《瀬戸内「緑川洋一」資料館》お披露目会に出席しました。
- 9月29日 瀬戸内国際芸術祭2019受入対策事業の「河田美香ピアノパフォーマンス」、「津軽三味線 THE LIVE」を鑑賞しました。
- 10月3日 敬老会を開催し、該当者518人のうち153人が出席しました。
- 10月26日 「なおしま環境フェスタ2019」を海の駅で開催し、約1000人の来場者に“見て、ふれて、楽しく遊んで、エコについて考える一日”を体験していただきました。
- 10月29日 モナコ公国アルベール二世殿下一行が町内文化施設の視察に来町され、歓迎のご挨拶を申し上げます。
- 11月4日 瀬戸内国際芸術祭2019秋会期のお見送りイベントとして、海の駅でつつじ太鼓の演奏とともに観光客のお見送りをしました。
- 11月26日 東京都の三菱マテリアル(株)本社、総務省及び国土交通省等を訪問しました。

主な質疑

瀬戸内国際芸術祭 2019の総括

Q (山上) 今回の瀬戸芸全会期を通しての感想は。

A (町長) ゴールデンウィークと春会期が重なったことによるオーバートリズムであり、開催時期については、改善する必要があると考えている。

宇高航路廃止の影響

Q (松島) 12月15日をもって宇高航路は廃止となるが、町としての考えは。

A (町長) 少しは影響があると思うが、直島町は存続のための協議会に加入していることもあり、見守っていきたい。

パリンピック採火

Q (小野) 岡山県は全市町村で実施する方向だが、香川県は一

部の市町のみで、直島町は実施しないと聞いているが。

A (町長) 以前、製錬所の炉から採火した。しかし、今回は日程がお盆となることから時期的に難しいと考えた。

四国財務局実地検査

Q (浜口) 対象事業と指摘事項は。

A (町長) 対象は、公共下水道事業、小・中学校空調機設置工事などで、特に指摘事項はなかった。

三菱マテリアル本社訪問

Q (小野) マテリアル本社訪問の際、今後の製錬所の事業展開について何か話があったのか。

A (町長) 直島製錬所が核となることは今後も変わらず、現在、中間処理施設の建屋の利用を検討していると聞いている。

敬老会の今後について

Q (山上) 参加者が減少している。対象年齢を見直し、今年度で解散する婦人会にお願いしていたお手伝いは、どうするのか。

A (町長) 対象年齢については、来年度も現状のまま実施する。また、婦人会の代わりは職員で対応する。



ますますお元気で



鳴井教育長

案ができ次第
検討したい

保護者に 呼びかけては

(主なもの)

- 9月17日 人権教育講演会が開催され、参加しました。
- 9月19日 幼小中合同研修会が開催され出席しました。外国語活動を通して相手のことを考え協力しようとする態度を育てることを目的に、英語を使って楽しく乗り物ごっこ遊びをしました。
- 10月7日 幼小中合同避難訓練が実施され参加しました。
- 10月15日 玉野市教育委員会の教育長他が、英語教育の視察に来られました。
- 10月24日 小学校で英語教育の研究授業が開催され出席しました。
- 10月31日 東京オリンピック聖火リレーの打ち合わせを香川県警他と行いました。
- 11月6日 中学3年生の一日議会体験学習が開催され出席しました。
- 11月10日 水泳教室が開催され出席しました。

主な質疑

呼びかけとしては

Q (西岡) スマートフォンでのゲーム依存や児童の誘拐事件等

が起きているが、保護者に何か呼びかけとしては。

A (教育長) 県議会

でいろいろな検討されているようだ。県が案ができ次第、それをもとに教育委員会でも検討したい。

夜間中学校・エナジードリンクとは

Q (山上) 夜間中学校・エナジードリンク依存について説明を。

A (教育長) 夜間中学校については、

県が調査しているが、今のところ必要性は低い。

エナジードリンクとは、

カフェインの入っている飲み物で、体に害があるらしい。子どもたちがどのくらい飲んでいるか、アンケートをとって確認したい。

中学生の参加は

Q (松島) 戦没者追悼式に中学生の参加について、どこまで検討されているのか。

A (教育長) 社会科の授業で十分学んでおり、参加はどうかとの意見がでてきている。

ここなら大丈夫

Q (宮原) 避難訓練で津波を想定した誘導や場所は、どのように考えているのか。

A (教育長) 幼児学園西側の空き地は高い所にあるので、そこを避難場所としており、避難時間も十分であると考えている。



幼小中合同避難訓練

A (教育長) 幼児学園西側の空き地は高い所にあるので、そこを避難場所としており、避難時間も十分であると考えている。

Q (小野) 新体力テストで参加した各年代と、新スポーツにはどんな種目があるのか。

A (教育長) 新スポーツは、障害者スポーツで行っている種目

Q (山下) オリンピック聖火リレーの打ち合わせの内容は。

A (教育次長) 現場の安全確認や、フェリーが着くと大型のトラックが入ってくるので、実施時間等の協議をした。

をとり入れている。年代は、下は6歳から上は72歳の人に参加した。

リレー現場の安全確保を協議

常任委員会を開催し、議会課からの現状・事業等の報した。

大規模災害に備えを



山上 委員長

総務・文教

〔総務課〕

消防団第2分団優勝

9月8日 香川県消防操法大会にて第2分団が小型ポンプの部で優勝。



優勝おめでとう！

大規模災害への備え

〔委員から〕

千葉県での台風被害で、罹災証明書発行業務の遅延が指摘されており、大規模災害時には、本町でも同様のことが想定されることから、普段から職員の研修を実施し、災害時の対応について準備するよう要望した。

〔まちづくり観光課〕

瀬戸内国際芸術祭 2019 秋会期

9月28日から11月4日までの間で開催され、最終日には、海の駅でクロージングイベントを実施。

Q 春・夏・秋会期を通しての来島者数は。

A 延107日間で30万3778人であり、前回より約5万人増加となった。

Q 今回人気のあった旧堺谷邸「水」の瀬戸芸後の展示は。

A 今の段階では、何も決まっていないと聞いている。

Q 4回目の瀬戸芸も無事閉幕したが、観光客のマナー対策や各港での誘導などの課題については、次回に向けて改善できるよう実行委員会で検討するよう要望した。

Q 10月末現在の収納状況について

A 法人町民税が減収しているが、

〔税務課〕

また、サイト内には求人情報もあり、個人事業者でも掲載可能である。

Q サイトの利用状況と内容は。

A 空き家情報について借りたい人の登録は依然多く、また空き家物件も少しずつ増えている。

Q 町営バス400万人達成

A 10月28日 400万人目の乗客に記念名品を贈呈。



これからも利用してね

Q 三菱マテリアルの業績によるもので減収となっている。

A 滞納額を少しでも減らすため、差し押さえを視野に入れ努力してほしい。

〔教育委員会〕

海外研修事業

○8月17日から26日 4人の中高生がイギリスで研修とホームステイを行った。帰国後の報告会では、またぜひ行きたいと前向きな意見があった。

〔教育文化祭〕

11月2・3日 出品作品数 1070点 来場者数 1092人

保育教諭の募集

Q 来年度の職員募集をしているがその状況は。

A 10月10日に来年度の入園申し込みを締め切り、その結果に基づき募集を行っている。

なお、全国的な不足から応募がなく厳しい状況であるが、積極的に近隣大学などに声をかけを行うなどし、確保に努めている。

スポーツ教室

11月10日 ロンドンオリンピックメダリストの寺川綾さんを講師に迎え、水泳教室を開催し79人が参加。



メダリストと水泳教室

11月18・19日に合同閉会中の継続調査案件や各告を受け、議論を交わし主なもののみ報告します。

飲料水対策 完了



小野 委員長

経済・民生

ふれあい診療所

(平成31年4月から令和元年10月)

○外来 延9262人

○入院 延582人

○短期入所 延49人

○時間外救急 延295人

○泌尿器科外来 延176人

来年度も継続

泌尿器科外来は、来年度も継続したい。

風疹の抗体検査・ワクチン接種は

今年度から実施している風疹抗体検査は7人、接種は3人が受けている。

〔住民福祉課〕

○9月8日 健康福祉まつり

○10月3日 敬老会

○10月9日 民生・児童

委員協議会

○11月13日 敬老社会見学



完了した飲料化施設

今回より社会福祉協議会事業の報告を受ける

○夏季見舞金を46人に配布

○子育て世代交流事業では保護者、子どもたち合計101人が利用

○デイサービス事業では

月間延79人が利用

○福祉センタープール・トレーニング室は2152人が利用

○福祉有償運送事業で10月の利用件数は102件

○入所者 63人

(直島げんき)

○通所サービス利用者 3人

○高齢者専用賃貸住宅入居 4室

〔環境水道課〕

○8月26日 エコアイランドなおしま推進委員会

○9月15日 豊島廃棄物

フォーアアップ委員会

○9月18日 チュリーッ

プの球根を配布

いつでも利用可能

ダム下の浄水場に造られていた飲料化施設の工事は完了し、いつでも飲料水として利用可能との報告がありました。

〔建設経済課〕

○9月19日 つり公園で

幼児学園児とキジハタの稚魚を放流しました。

○10月18日 四国地方治水大会が高松で開催されました。

○10月23日 四国港湾協議会意見交換会が都道府県会館で開催されま

した。引き続き国土交通省他を訪問しました。○10月24日 経済とくらしを支える港づくり全国大会が砂防会館で開催されました。

つり公園の修繕計画案を聞く

つり公園の今後について、執行部より修繕計画案が提示され、これに対し議員協議会を開催して、議員の意見を集約することにしました。



今から放流



大きくなってね

問う

作成しています



松島 議員



西岡 議員

町民の安全のため街灯を

〔町長〕 設置を進めたい

最近、イノシシを見たと言っ方も多く、海から垂水の浜辺に上陸している姿を目撃した方も複数いる。徐々にイノシシが増えている現状がある。歩いている人や自転車の人たちが、暗い夜道でイノシシと遭遇したらと思うと、本当に怖いことだ。

線には街灯が少なく、暗い町道に多数のイノシシが出没しており、子どもをもつ父兄の方が心配している実情もある。街灯があればイノシシを確認でき、何らかの対応ができるという声もある。

例えば直島石油店から上がって、セルフうどん店に降りていく追出2号

また、他の町道にも同様の箇所が多くあると思われ、各自治会と相談・調査をし、必要と思われる箇所に街灯を設置し、イノシシから身を守る一

記念モニュメントを

〔町長〕 設置は必要ない

豊島産廃事業は10年余を経て、直島事業については終了した。

地である豊島は福武財団による現代アートの島へと再出発を開始している。

これを町史の記録と町民の記憶に残す目的で記念の事業を実施のうえ、記念モニュメントとして残してはどうかという町民有志の声がある。被害

直島事業の終結を機会に事業主体である香川県と実施主体の直島町と直島を本拠として豊島直島の両島に係わる福武財団の3者による記念事業を



街灯が少ない町道

つ的手段として、町民の安心・安全のために町道に街灯を増設すべきだと考える。

〔町長〕 街灯の設置状況だが、現在

実施してはどうか。

〔町長〕 製錬所内の処理建屋は一部

残存のうえ再活用される。これを記念のシンボルと考えている。豊島での水処理も継続中でモニュメントの設置は必要ない。

〔町長〕 記念事業は例えば①役場から本村

港間のメイン道路の無電柱化事業②家プロゾ

499灯設置しており、毎年、数カ所ずつ増設している。また、従来の蛍光灯からより明るいLED球へ交換もしている。イノシシに関しては、町で駆除を行っているが、依然として多くの目撃情報も寄せられている。町としても対応に苦慮しているところであり、ワナによる駆除のほか、イノシシに遭遇した場合の対処法を、ふれあい通信など、おしまで周知するなど、各自での安全対策をお願いしているが、根本的な解決には至っていない。

町が設置する街灯は、防犯を主な目的として設置するものだが、イノシシから町民の安心・安全な生活を守るため、できる限りの対応を行いたいと思う。

しかしながら、すべての地区に街灯を設置するには、多額の費用を要することから、要望のある現地等を確認し、設置した場合の効果、また、周辺への影響を総合的に判断し、街灯の設置を進めたいと考える。

業の全てが完了した段階で住民の方々の意見も意識したうえで積極的に取り組んで頂きたい。

の道路カラー舗装化(豊島由来の素材活用)など考えられる。また敷石布設など家プロのバージョンアップを検討してはどうか。

〔町長〕 種々の提案であるが、当面それ等に関する事業の実施は考えていない。

〔松島〕 種々の判断もあると思うが、豊島事

町長に

質問者の責任において



山下 議員

下校時の生徒に反射グッズを 〔町長〕配布して交通安全に努める

薄暮から一気に暗くなる夕刻に下校する中学生は、制服が濃い色のため目立たず、ドライバーから見えにくく大変危険。反射グッズを配布し、下校時に身につけるルールを作り、子どもたちを交通事故から守る対策が必要ではないか。

A (町長) 小中学校の校長先生等から

意見を聞き、対策を検討した。駐在所からも各種反射グッズを保管していると聞いている。昨年11月以降小学生にはランドセルと靴のかかとに、中学生にはバッグに付ける反射シールが配布されている。より目立つタスキ・バンドの何れかを配布し、児童・生徒の交通安全に努めたい。また、町



反射グッズの数かず

民の方々にはふれあい通信や広報紙で周知を行い、なお一層努めていただくようご協力をお願いする予定だ。

最近、松の木が赤くなっているのが多々見受けられる。松くい虫の被害かと思われるが放置しておくのは心配だ。幼児学園・小学校の裏山も小さいものが赤くなっている。町全体の山を予防するのは無理としても、観光客や町民の目につく場所だけでも守る対策が必要ではないか。

A (町長) 現在、松くい虫対策事業と

して樹幹注入と被害木処理を実施している。樹幹注入は、防除効果が約5年間の薬剤を町内5地区で行った調査では被害は殆んどなかった。5地区以外では順次、被害木処理を実施している。松林は景観の保全・山地被害の防止や水源の涵養などに、森林の多面的機能に貢献している。今後も被害の拡大防止に努めていく所存だ。

臨時議会

11月11日、臨時議会を開催し、工事請負契約議案を可決しました。

契約の相手方

タチバナ工業(株)

工期

町指定日から令和2年3月31日

令和元年度直島港本村(5区)岸壁改修工事

契約方法

指名競争入札

契約金額

2億306万円



工事予定箇所

つり公園の今後を協議

11月19日、常任委員会で執行部より説明のあった修繕計画案について、同日、議員協議会を開き、つり公園の今後について協議し、議会の総意を文書で町長に報告した。その内容は以下のとおりである。

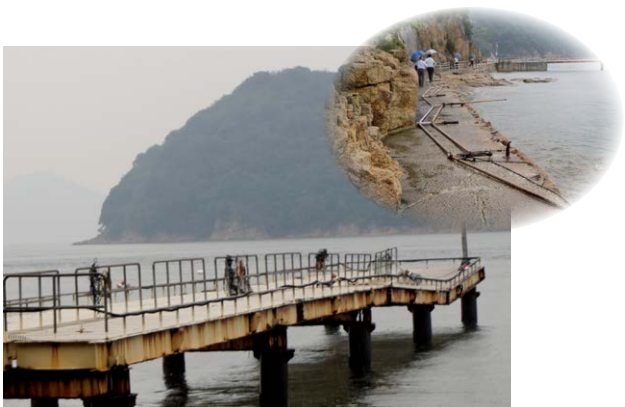
○現在の町財政状況のなかで、他に優先して実施すべき事業も多くあ

り、採算性から考えても、つり公園が多額の投資をして修繕再開する施設であるとは思えない。

○再開するのであれば、多額の修繕が必要な方面からは立入禁止にして、砂浜からレストハウス及び小割、渡船石積みまでとして、入園料のみか無料で1年間

程度運営を行い、様子を見たいうえで、存続・廃止の判断が必要であると思われる。

○レストハウスは、民間委託や塩工場と合わせて活用するなど方法の変更も必要である。



大きな被害を受けたつり公園

人事

委員のみなさん

よろしくお願ひします

選挙管理委員会委員に4氏を選出

任期満了に伴う町選挙管理委員会委員を選挙により、次の4氏を選出しました。
任期は令和元年12月25日から令和5年12月24日までの4年間



花岡 鶴美氏



藤本 伸幸氏



堀口 佳章氏



小山 公望氏

追跡

あれ、どんなっとなん！

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会等で質問した問題がその後どうなっているか追跡してお知らせします。

朝一番の高速船を通学の補助対象に

高速船には定期券がないため船賃は、定期券を持っていても毎日1220円を払って通学している。朝一番の高速船も通学高校生のために配慮してもらいたい。

(令和元年6月特別委員会 山上議員 井下議員)

答 弁

町長からも指摘があり、検討中だ。
(四国汽船社長)

経 過

6時45分発の高速船ができ、県内で通学できる高校の範囲が広がった。しかし、高速船の船賃は補助対象外だ。通学高校生の保護者には大きな負担だ。子育て世帯の負担軽減を図ってほしい。
(令和元年9月定例会 山下議員)

答 弁

まだ結論は出ていないが、不公平にならないよう考えたい。
(小林町長)

経 過

高等学校生徒通学航路費等補助金交付に関する条例の一部改正(専決処分)の報告があり、議員全員賛成で承認した。
(令和元年11月臨時会)

結 果

高校の通学範囲拡大を図るため、令和元年10月1日から高松行き朝一番の高速船も定期券を提示すれば610円で乗船でき、一部の高校が補助の対象になった。



一部補助対象になりました

移住者の 受け入れ対策を聞く



犬島精錬所

また、犬島は直島と同じく家プロジェクトを展開し島内の空

感概深いものがありました。

この歴史と現実を次の世代へと伝えることが、大島のもつ意味であり、入所者の思いだと感じま

きた苦しみや悲しみを知りました。

この度、福武財団から「直島以外の瀬戸内国際芸術祭でアート展開をしている島を視察してはどうか」との案内をいただき、10月15日、町長他執行部と犬島・大島・男木島を視察しました。

最初に行ったのは犬島。犬島は岡山市唯一の有人離島で、三分一博志氏が銅精錬所の遺構を保存再生し、建築した美術館です。

館内に日本の近代化に警鐘を鳴らした三島由紀夫氏をモチーフにした美術館です。

き家を活用した数々のアーティストの作品に魅了されました。



こえび隊から説明を聞く（大島）

次に行った大島。全国に13カ所あるハンセン病療養所の一つで、この島で生きてきた人たちが助け合い、支え合った作品を通して、入所者が感じてきた苦しみや悲しみを知りました。

視察の最後は男木島。男木島は平地がほとんどなく、傾斜地に民家が建ち、数多くある空き家を利用してアート展開をしていました。

中でも港に入るとすぐに大きなタコツボの作品が目を引きました。また「男木島の魂」は、スベインを代表する世界的なアーティスト、ジャウメ・プレレンサ氏の作品が訪れ

した。

視察後に、男木島コミュニティセンターで、自治会長の福井大和氏から、移住者の受け入れ対策等、これからの島の役割のあり方については、地域・行政・学校の連携が大切だと、今後のまちづくりに大変参考になる話を伺い、帰路につきました。

た観光客を温かく包んでくれます。

視察後に、男木島コミュニティセンターで、自治会長の福井大和氏から、移住者の受け入れ対策等、これからの島の役割のあり方については、地域・行政・学校の連携が大切だと、今後のまちづくりに大変参考になる話を伺い、帰路につきました。

た観光客を温かく包んでくれます。

（西岡 記）



「男木島の魂」の前にて

中学生1日議会体験記

11月6日、第36回中学3年生1日議会が開催されました。

22の質問で町政を問いました。

再質問もあり、有意義な議会体験となりました。

皆さんに感想文を書いていただきましたが、紙面の都合上6人の生徒の文を紹介します。

発言の重みを感じた

先日は、1日議会体験を開催してくださり、ありがとうございました。私は議長と議員の二つの役職を体験させていただきました。

議長の立場に立ってみると、間をとるタイミングやししゃべるスピードが非常に難しいと感じました。

私たちに、正確な答弁をするために、調査をしていただいたうえ、中学生の私たち全員が理解しやすく丁寧な答弁をしてくださったことに驚きました。いつも議員さんが行っている仕事は、よい緊張感に包まれており、あの場所で発言する責任の重みも感じました。

今回の体験で町のみなさんがどれだけ町民のことを考えているかが身に沁みて分かりました。

貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。



橋本 謙伸 君

あのイスに座って討論したい

先日の、1日議会体験では貴重な体験をさせて頂いたことで様々なことを学ぶことができ、とても大切な一日となりました。

その中で、僕は二つのことで驚きました。一つ目は、議会を開くにあたって執行部の皆さんは大量の資料を参考に経済の観点や法的な観点、直島でくらす人々の意見などを調べてくれるのも驚きました。他にも実際に電話して頂いたり実際に現場に行き調査などをして頂いていることが、みなさまからの説明で伝わりました。僕達にそれだけ真剣に対応しているのが理解できてとてもうれしかったです。

だから僕も大人になったら、あのイスに座って討論できるようになりたいと思います。



立石 沙亜歩 君

全て納得のいく返答ばかり

今回は、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

僕は、町に自ら意見を伝えられるといううれしさから、再質問で何を言うかなどを、入念に考えました。また、僕は町に対する意見が二つあり、答えてもらえるかどうか心配でしたが、教育次長さんと町長さんが、くわしく今の状況や町民の声なども交えながら答えてくれました。その他にも、再質問で何度も問いましたが、全て納得のいく返答ばかりで、感心させられました。その他の各課長さんたちも、僕のたくさんある質問を真剣に、そして、丁寧に聞いてくださり、ありがとうございました。

町の今の状況などを知れる有意義な時間でした。

この議会体験を心に刻み込み、これから直島町で生活したいと思います。



芝原 秀啓 君



ゆっくり、はっきりを心がけた

今回、1日議会体験で議長をさせていただきありがとうございました。

議長として議会全体の流れを確認しながら進めることはもちろんのこと、皆さんが聞き取りやすいようにゆっくり、はっきりとした声でしゃべれるよう心がけました。改めて議長さんや議員さんのすごさを実感しました。

私が議員として質問したことはイノシシ対策についてでした。質問に対してとても具体的に、そして丁寧に説明していただきました。

大勢の方がいる中で一般質問や議長をすることは緊張しましたが、町のためにしっかり考えてきたことを伝えることができました。

これからは町のために何ができるか考えながら生活したいと思います。

貴重な体験をさせていただき、誠にありがとうございました。



近藤 由記さん

議会っておもしろいな

この度は、議会体験を開催していただき、ありがとうございました。私はこの議会体験で「議会っておもしろいな」と感じました。それは、たくさんの議員の質問について考えることができたからです。自分の考えが行き届いていないような内容の質問もあり、様々な意見を聞くことができました。答弁される方々も法律を調べたり、質問の中にある企業に問い合わせたりと議会までに全て丁寧に調査し、考えてくださっていることが分かりました。今回の体験で町のことなど新たにたくさんを知ることができました。

私が議員になったり、課長になったりしない限り、もう議会を経験することはありませんが、中学生の視点で議会に参加できたことはとても良い経験になりました。こんなに貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



大谷 歩美さん

意見の言えた貴重な体験

先日は1日議会体験をさせていただき、ありがとうございました。

私は道路のことについて質問をしました。すると建設経済課長さんがとても具体的に、どのような対処をしているのか答弁してくださりました。私の質問だけでなく全ての質問に対して丁寧な答弁をされていたので、1回の議会でたくさんの方が関わっているのだと感じました。

直島町に対して質問をすることはとても緊張しましたが、自分の意見を言うことのできる貴重な体験だったと思います。

議員さんや議長さんが普段している仕事の一つ一つが本当に大変で、住みやすい町をつくるのはとても難しいことだと思いました。

今回の体験から町に求めるだけでなく、自分達に出来ることをすることが大切だと思いました。



中林 由芙さん

まるで国内留学



山西 利恵さん

本村港近くを歩いてみると、何やら色とりどりの美しいオリジナル雑貨が飾られている古民家ギャラリーがあります。今回ご登場いただくのは本村で「アトリエミッタ」を営む山西利恵さんです。

Q 山西さん、今日はよろしくお願ひします。早速ですが、いつ頃直島に来られましたか。きっかけは。

山 平成29年5月です。都内で引越し先を探していましたが見つからず悩んでいた時、以前から知り合いだったくらや

貴重な体験をしています。

さんに声をかけていただいたのがきっかけです。

Q 出身は。直島に来られる前はどちらで何をされていたか。

山 高松市です。高校まで高松で、東京の短大に進学しました。

代々木の古い長屋を借り、雑貨店を営んでいました。

Q 直島に住んでの感想は。

山 空に包まれ、海に囲まれ、自分本来の歩幅を思い出した感覚がある。同時に、日々海外の方と接し、まるで国内留学。



和柄の小物を製作中



アクセサリーもいろいろあります

Q 島の人達やIターンの方々と友人はできましたか。

山 当初は知り合いもおらず心細かったですが、今はご近所の方や、直島塾を通して島で働く方々との交流が増えました。親切にしてください感謝しています。

Q 「アトリエ ミッタ」の由来は。

山 心が満たされるというイメージで思いついた言葉です。調べると平和、人生を善くする友という意味がありました。

Q お店の雑貨はご自分で作られたのですか。

山 自分で作ったものがほとんどです。着物をリメイクしたり、香川の保多織を使ってオリジナル雑貨を作っています。

Q 今後の直島こうしたら良いと言つことはありますか。

山 私もそうでしたが、住む場所を探している方が大勢いると感じます。水周りは共有し、何人かで暮らせるシェアハウスが増えることを切望します。

Q 最後に「アトリエ ミッタ」のPRを。

山 今年も本村ギャラリー等に本店予定です。雑貨制作のほか、色彩心理学を学び、色ぬり心理判断もしていますので、楽しんでいただけると幸いです。

山西さん、これからも直島観光発展のため活躍を期待しております。

今日はありがとうございました。

編集後記

オリオン座が夜空に見える季節となりました。春・夏・秋・冬それぞれ漢字で一字、ひらがなで二字、英語でもアルファベットで各六字。また期間も三カ月位でしようか。しかし、近年、春夏秋冬の各三カ月が変わったと感じます。これは温暖化のためか、台風の大規模化、多量の雨という異常気象が多いことから、春と秋は二カ月ずつ、夏と冬は各四カ月と感じられます。今年には災害のない年であるようにと願うばかりです。

本年はオリンピックの年、しかも一九六四年以来の東京開催。楽しみみの年です。今年もまた、一年後の結果は恐れず、一日一歩チャレンジしましょう。(宮原 記)

広報編集特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 議長 | 井下 良雄 |
| 委員長 | 山下 玲子 |
| 副委員長 | 小野 孝一 |
| 委員 | 山上 英一 |
| 〃 | 西岡裕喜広 |
| 〃 | 中根 清孝 |
| 〃 | 宮原 三郎 |
| 〃 | 浜口 敏夫 |